

vol.97

2017年9月号

公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金

〒105-0022 東京都港区海岸 1-4-26 ゆうらいふセンター

電話：03-3434-2170 FAX：03-5401-0681

URL:<http://www.niceheart.or.jp/>



なほはあと



表紙／写真 ユニバーサルスポーツワークショップ集合写真	1
報告／ユニバーサルスポーツワークショップ	2
寄稿／ノンバーバルコミュニケーションワークショップ in くまもと	
貴田みどりさん（女優・ダンサー）	4
ふれあいのスポーツ広場日程表／賛助会員お礼	8



～誰もが楽しくスポーツできるプログラムを～
ユニバーサルスポーツワークショップ

主催：日本福祉大学 ECOUS

仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.

(公財) 国際障害者年記念ナイスハート基金

後援：社会福祉法人女川町社会福祉協議会

平成 29 年 8 月 28 日～ 30 日 / 女川町総合体育館・女川町まちなか交流館・宮城県立支援学校女川高等学園

当基金は、ふれあいのスポーツ広場のプログラムのご指導やご提供をいただいている、日本福祉大学スポーツ科学部 学部長 藤田紀昭先生と仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 顧問の佐藤一樹さんのご協力のもと、障害の有無に関わらず楽しみながら取り組むことのできるユニバーサルスポーツの指導者育成研修会を実施致しました。

今年は、宮城県牡鹿郡女川町内にある交流館、体育館、支援学校を舞台に、日本福祉大学 ECOUS 11 名の皆様と仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 5 名の皆様とともに研修会を行いました。1 日目は、各大学のサークル活動の紹介から開始致しました。次に藤田先生のユニバーサルスポーツについての講義がありました。楽しみの要素を 4 つに分類され、実際の競技（風船バレー等）を基に、どの要素に当てはまるかを学生とともに考えながら進めて頂きました。さらに次の ice break では、よりグループでの合意形成の大切さを学んで頂きました。そして 1 日目の最後に、3 グループごとにプログラム作りの課題を与えて終了となりました。

2 日目は、前日の課題で与えた各グループのプログラム発表後、良い点・改善点の意見を出し合い共有し、3 日目の交流会に向けての準備に取り掛かりました。藤田先生からは体育館での立ち位置や、入場から競技中の導線まで、交流会を成功させるために細かい点まで学生の方々に目を配るよう促して、2 日目は終了となりました。

3 日目は早めに宮城県立支援学校女川高等学園体育館に到着し入念なりハースルを行いました。その後女川町身体障害者福祉協会の皆様とうみねこ園の皆様

様が到着し整列されている中、元気よく女川高等学園 1 年生の生徒さんが入場されて交流会幕開けとなりました。

女川高等学園菅井校長から「みんなで楽しみましょう」と激励を頂いた後、プログラムに進みました。

まずはじめに仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. の皆様が先頭にたって「ご当地ゲーム」を行い、和気あいあいとした雰囲気を変えていきました。その後のチーム編成では、司会の「チームは、サザエさんチームとワカメちゃんチームと・・・」の言葉を遮るように「じゃあ俺たちは波平チームだ！」と歓声をあげる生徒さんもいて、一同爆笑する場面もありました。実際はかつおくんチームとマスオさんチームの 4 チーム分かれて競技を楽しみました。続いて新規プログラム「サザエさんダンス」の出番です。サザエさんのテーマ曲に合わせてチームごとにロープを持ち、オリジナルダンスで行進していきます。馴染みある音楽で参加者の心を掴みました。

休憩後、新規プログラム「風船バスケット」と「あまちゃんダンス」を楽しんで頂きました。風船やパラシュートを使用したこの 2 つの競技でチームごとの結束が高まり、学生の方々と参加者が直にふれあうことが出来、記念品贈呈と記念撮影で無事終了となりました。

最後になりましたが、3 日目の交流会にご参加いただきました女川町内の皆様、そしてこの研究会にご参加・ご協力いただいた関係者の全ての皆様に心より感謝申し上げます。

8月28日



ユニバーサルスポーツについての講義

8月29日



新規プログラム考案中

8月30日



新規プログラム「サザエンさんダンス」



新規プログラム「あまちゃんダンス」

プログラム

【8月28日】

14:20 session A 活動紹介

- ・日本福祉大学 ECOUS
- ・仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.

14:45 session B ユニバーサルスポーツについて

「藤田 紀昭（日本福祉大学教授）」

15:45 ice break

16:45 session C ニュープログラム作成の課題

17:00 終了



【8月29日】

9:00 session D グループワーク

- ・ラジオ体操とアイスブレイク
- ・3グループに分かれてのプログラム作り

グループA ロープを使用したプログラム

グループB 風船及びキンボールを使用したプログラム

グループC パラシュートを使用したプログラム

10:45 グループ発表 / 良かった点・改善点の共有

12:15 宮城県立支援学校女川高等学園体育館下見

13:05 session E 役割分担 / プログラムの完成へ

14:30 session F 全体のまとめ / 交流会リハーサル

16:40 終了

【8月30日】

9:00 交流会準備開始

10:30 スポーツ競技の体験と交流会スタート

宮城県立支援学校女川高等学園 1年生 26名

女川町身体障害者福祉協会 9名

うみねこ園 8名 合計43名の参加

- ・ご当地ゲーム
- ・新規プログラム「サザエンさんダンス」
サザエンさんチーム / ワカメちゃんチーム
カツオくんチーム / マスオさんチーム※4チームに編成
- ・休憩
- ・新規プログラム「風船バスケット」
- ・新規プログラム「あまちゃんダンス」
- ・記念品贈呈⇒記念撮影

11:35 終了

ノンバーバル・コミュニケーション ワークショップ in くまもと

主催 公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

後援 熊本県 / 社会福祉法人熊本県社会福祉協議会

助成 社会福祉法人黎明会 福祉開発振興援助事業

日程 / 会場 9月 9日(土) 熊本県立劇場(第66回全九州ろうあ者大会会場)

9月10日(日) 熊本県立劇場(第66回全九州ろうあ者大会会場)

若草児童学園(熊本県菊池郡大津町)

9月11日(月) 熊本菊陽学園(熊本県菊池郡菊陽町)

障害者支援施設すみれ園(熊本県熊本市北区)

ノンバーバル・コミュニケーションワークショップは、言葉を使わずになかなか伝わらないもどかしさを感じながら、じっくりと相手と向き合うための空間です。そこから、自分らしい伝え方、伝えられ方を学び合う場として、庄崎隆志さん、貴田みどりさんのご協力をいただき、熊本において開催いたしました。

ノンバーバルコミュニケーション in くまもと への思い

貴田 みどり Midori Kida



今回初めてノンバーバルコミュニケーションワークショップに関わりました。今までバーバルコミュニケーションで私が舞台上で演じ

てお客様が観て楽しんでもらうことが多いので、今回のワークショップでたくさんの方とノンバーバルコミュニケーションで通じたこ

とに驚き、ノンバーバルコミュニケーションの素晴らしさを実感することができました。

1日目は全九州から熊本へ集まったろう者たちとのワークショップでした。庄崎さんのアイスブレイクが始まり、参加したみなさんが積極的に身体を動かしたと思ったら、顔まで動かし全身を使い最初から盛り上がり笑いの耐えないワークショップになりました。私はその日が初めてのワークショップだったので、とても不安な気持ちが大きかったです。庄崎さんがアイスブレイクを始めてからみなさんとも楽しい雰囲気になり私も緊張が少しずつ薄れていき、ノンバーバルコミュニケーションでみんなと気持ちが一つになる瞬間を初めて知ることのでき、様々なことを学ぶことが多かったワークショップとなりました。

2日目午前中はアトラクションとして前日にワークショップに参加した7名と一緒にアトラクションを披露しました。7名のみなさんはとても緊張されていたけど舞台上に上がると「楽しい！！」という気持ちが溢れてい



アトラクション「パフォーミング」

て私も気持ちがより楽しくなり、盛り上がりました。つまりノンバーバルコミュニケーションというのはそういうことなんだと改めて気づくことができました。

午後から若草児童学園さんでのワークショップでした。1日目にワークショップをやったこともあり緊張はそこまでありませんでした。いざワークショップを始めると、私が想像していたのと違い、途中でどのようにみなさんと通じ合えるのか周りをみながら考えながらワークショップを進んでいきました。真ん中に集まっている人たちと端で様子を眺めている人たちがいたので、端で眺めている人たちがみんなと一緒に真ん中へ誘導しようとして私がうろろうしていたことが原因で、参加したみんながどこを注目して見ればいいのか分からず盛り上がらない場面もありました。それを見ていた庄崎さんがみんなのできるエアーなわとびでみんなと楽しい雰囲気になっていきました。

ノンバーバルコミュニケーションは1つだ

ノンバーバル・コミュニケーション

ワークショップ in くまもと



ワークショップ開始（熊本菊陽学園）

けではなく、その場にあったノンバーバル、一人一人あったノンバーバルがあるのだと改めて感じました。

3日目午前中は熊本菊陽学園さんでした。2日目にまだエネルギーを出し切れなかったところもあって反省点を庄崎さんからアドバイスを頂き、ワークショップに励みました。ハイタッチから始まりみなさんとたくさん目を合わせることができました。積極的に私もアイスブレイクをしましたが、その場にあったノンバーバルの表現がうまくできず反省することもありましたが、参加したみなさんは積極的な方が多く、「やりたい！」と前に出てポーズを取ったりしてみんなで盛り上がるワークショップとなりました。私よりも参加したみなさんがノンバーバルコミュニケーションで私たちに想いを伝えてくれたところもあり、ノンバーバルコミュニケーションのおもしろさに魅力を感じたワークショップでした。

午後はすみれ園さんでした。今までは若い方が多いワークショップでしたが、すみれ園さんでは高齢者が多く椅子で座ってのワークショップとなりました。教室に入ってからみ



アトラクション「アイスブレイク」

なさんから暖かい拍手で迎えてくださいました。ハイタッチから始まり、みなさんともうそこから気持ちが一つになったように感じました。エアボールでは積極的にやりたい！という方が多く前に出て一緒にキャッチボールをしました。私が普通に投げていると向こうからたくさん投げてきました！私が想像していないことが返ってきて面白い発想があり、ノンバーバルだからこそ出る発想だととても面白く、最後まで盛り上がりました。

今まで私がどれだけ、バーバルコミュニケーションに頼っていたのかがわかりました。ノンバーバルコミュニケーションだからこそ伝えること、色んな発想を生み出すことができる素晴らしさをこの3日間で感じる事ができました。芝居を演じるにはバーバルコミュニケーションだけだと思っていましたが、ノンバーバルコミュニケーションを生かすともっと芝居のおもしろさが出て、よりたくさんの方に気持ちを伝えることができるのだと思いました。

参加者のみなさん、庄崎さん、関係者のみなさんからたくさんのお話を学ぶことができ、私にとって成長させて頂きました。



ワークショップ「汽車ごっこ」

9月9日



分科会「アイスブレイク」

～スケジュール～

9月9日

- 「第66回全九州ろうあ者大会 研修分科会 第1分科会“手話”」
- 13:00 分科会開始 (参加者合計61名)
 - 13:05 ノンバーバル説明 (庄崎隆志)
 - 13:10 アイスブレイク (壁どん / 体操他)
 - 13:45 サイレントオーケストラ演奏会
 - 14:05 ドラマ「出会い」
 - 14:35 グループワーク テーマ「歩く」 / 「四季」
 - 15:40 グループワーク発表
 - 16:20 チェロマイム独演会「うみ」
 - 16:30 分科会終了

9月10日



アトラクション「参加者コラボ」

9月10日

- 「第66回全九州ろうあ者大会 アトラクション」
- 13:00 アトラクション開演 (参加者合計約700名)
 - 13:02 アイスブレイク (拍手 / 壁ドン他)
 - 13:10 参加者とのコラボ (みんなの町をつくろう)
 - 13:15 チャップリン登場 (庄崎隆志)
 - 13:20 チャップリンソロパフォーミング
 - 13:30 美しい花売り娘登場 (貴田みどり)
 - 13:35 美しい花売り娘ソロパフォーミング
 - 13:40 再会「あなたでしたの」 演者二人のパフォーミング
 - 13:45 アトラクション終了
 - 15:00 若草児童学園到着
 - 15:15 ワークショップ開始 (参加者合計65名)
 - 15:20 アイスブレイク (ハイタッチ他)
 - 15:40 汽車ごっこ
 - 15:50 ソロパフォーマンス (庄崎隆志)
 - 15:55 ハイタッチ
 - 16:00 ワークショップ終了



アトラクション「チャップリンと美しい花売り娘」

9月11日

- 9:15 熊本菊陽学園到着
- 9:55 ワークショップ開始 (参加者合計105名)
- 10:00 アイスブレイク (拍手他)
- 10:20 汽車ごっこ
- 10:30 エアーなわとび
- 11:45 ワークショップ終了
- 13:10 障害者支援施設すみれ園到着
- 13:30 ワークショップ開始 (参加者合計50名)
- 13:40 エアーボール / エアーキャッチボール
- 14:00 くまもん劇場 (決めポーズ)
- 14:20 チェロマイム独演会「うみ」
- 14:30 ワークショップ終了

9月11日



ワークショップ「エアーなわとび」

平成29年度下半期ふれあいのスポーツ広場開催日程

平成29年度のふれあいのスポーツ広場について下半期の開催日程をご案内致します。下半期は北海道富良野市からスタートし、19会場の開催を予定しています。

No.	開催地	日程	会場
1	北海道（富良野）	9月4日（月）	富良野スポーツセンター
2	滋賀（竜王）	9月24日（日）	竜王町ドラゴンスポーツセンター
3	山梨（甲府）	10月11日（水）	小瀬スポーツ公園
4	熊本（人吉）	10月14日（土）	人吉スポーツパレス
5	青森（青森）	10月16日（月）	新青森県総合運動公園マエダアリーナ
6	新潟（新潟）	10月17日（火）	新潟市西川総合体育館
7	和歌山（和歌山）	10月18日（水）	和歌山ビッグウエーブ
8	佐賀（小城）	10月22日（日）	小城市三日月体育館
9	千葉（千葉）	10月23日（月）	千葉公園スポーツ施設体育館
10	秋田（潟上）	10月24日（火）	潟上市天王総合体育館
11	埼玉（入間）	10月28日（土）	埼玉県立入間わかかさ高等特別支援学校
12	三重（津）	11月4日（土）	津市一志体育館
13	大分（別府）	11月7日（火）	別府市総合体育館べっぴアリーナ
14	鳥取（米子）	11月13日（月）	どらドラパーク米子市民体育館
15	島根（松江）	11月14日（火）	松江市総合体育館
16	東京（大田区）	11月14日（火）	大森スポーツセンター
17	静岡（静岡）	11月18日（土）	静岡市北部体育館
18	大阪（大阪）	11月22日（水）	大阪府立体育会館
19	愛知（岡崎）	11月25日（土）	三菱自動車工業岡崎工場内体育館

ナイスハートなご支援をありがとうございました

当基金が事業を行うための運営資金として、寄付金と賛助会員の会費が重要です。より多くの方々が趣旨をご理解いただき、ご厚志を賜りますようお願い申し上げます

■賛助会員 賛助会員 1口 1万円

【賛助会員】 倅多ひろみ様、（有）大洋クリーニング商会 石川 慎様、（福）成望館様、（特非）ワークステージ様、（福）さやか さやか工房様、ふじ健様、（特非）まーる工房 理事長 平野万理子様、（特非）栗山町手をつなぐ育成会 理事長 坂本 武様、ピクシーフォレスト様、東武トップツアーズ（株）東京法人西事業部様、（福）さざんか会のまる様、京都手をつなぐ育成会右京支部 橋本喜代様、斉藤信之様、（福）泉学園障がい者デイセンターさくら様、佐賀市身体障害者福祉協会連合会兵庫支部 長崎武彦様

【寄附金】（一社）山梨県重症心身障害児（者）を守る会 あゆみの家様、（株）リミックス・プロデュース 石村壽啓様、高良明枚様、福島県立須賀川支援学校 校長 鹿目敦子 様、（特非）がんばろう会 理

事長 澤村秋彦様、わかば学園様、（特非）まーる工房 理事長 平野万理子様、（株）スマイルリフォーム 代表取締役 松井宏之様、（福）やまのこども様、ねむねむの輪様、小林浩平様、松田和子様

【特定寄附金（くまもと）】

（株）リミックス・プロデュース 石村壽啓様、鈴木英仁様、後藤幹一様、（特非）ひびき様、（特非）まーる工房 理事長 平野万理子様、山田美和子様、岩佐浩一様、澗口良一様、（特非）自立支援センター歩歩路様、奥川貴弥様、（福）ピースの会 理事長 依田正吉様、（株）全国儀式サービス様、（学）東京育英学園 理事長 野口昇兵様

